

学校設定科目「手作りコンサート」で 「老人保健施設のお年寄りの方々との交流授業」を行いました。

大冠高校では、幼児教育や福祉関係への進学希望者（3年生）を対象に、学校設定科目「手作りコンサート」を開講しています。1学期は「高槻市立桜台幼稚園」の園児との交流及び同幼稚園での出張コンサート、2学期は学校の向かいにある老人保健施設「サンガピア館」のお年寄りとの交流及び同施設での出張コンサートを主な取組み内容とし、音楽のもつ社会的な力について生徒たちに考えさせることをめざして授業を行っています。以下に、今年度2学期の取組みを紹介します。

まず、9月に、「手作りコンサート」を受講している生徒たちは、「サンガピア館」を訪問し、その施設で生活しておられる方々と交流をしました。次に、10月下旬から3回にわたって、高槻市内のシニアコーラスグループ「コール真上」の方々に大冠高校にお越しいただき、受講生徒たちとの交流授業を行いました。「老人施設でコンサートを行うには、どのようなアイデアがあるだろうか?」「老人施設の方に楽しんでもらえるには、どのようなコンサートにしたらいいだろうか?」ということを生徒たちが前もって話し合い、実際の交流授業では、シニアコーラスの方々と相談しながら、歌のイメージに合った小道具の振り付けを教えていただきました。



「ふるさと」を手話歌で。「コール真上」の方から学びました。



「旅立ちの日に」を手話歌で。生徒が考えました。



四季の歌メドレーより「春の小川」。生徒と「コール真上」の方が一緒に振り付けを考えています。



四季の歌メドレーより「われは海の子」。人形と魚の動かし方を相談中です。青い画用紙は、海のイメージです。



四季の歌メドレーより「紅葉」。夕日を高く持ち上げて、歌詞のイメージに合う動きをみんなで考えています。



四季の歌メドレーより「冬景色」。「サンガピア館」のお年寄りに楽しんでもらえるように明るい表情で。

11月19日（土）、いよいよ、「サンガピア館」での本番です。この日はあいにくの雨模様でしたが、朝から生徒たちと「コール真上」の方々約30人でリハーサルを行い、本番に臨みました。聴いてくださる「サンガピア館」のお年寄りの方々は最初のうちは硬い表情でしたが、コンサートが進むにつれてだんだんと和やかな空気に包まれていきました。特に、手遊びを取り入れた「七つの子」などを一緒に体を動かしながら歌うことで一体感が生まれ、生徒たちも自分たちの考えた動きがこのコンサートの中で重要な働きをしていることを感じ取ったようでした。また、一般的には音楽は聴覚を使って楽しむものと捉えられていますが、視覚での楽しみ（手作りの小物）を取り入れることで一層楽しさが増すことも実感できました。コンサートの終わりは、恒例の「ふるさと」で締め括りました。音楽療法も勉強されているという「コール真上」の辻さんが前に出られて表情豊かに手話歌を披露してくださり、「サンガピア館」のお年寄りの方々も見よう見まねで手話歌に挑戦してくださいました。生徒たちはこの取組みのまとめとして、「音楽の果たす役割」という題で一人ずつプレゼンテーションを行いました。

以下は、生徒によるプレゼンテーションの抜粋です。

- ★「最初は、『喜んでくれるのかな』とか、『面白くなかったって言われたらどうしよう』など、不安でいっぱいでした。でも、『コール真上』の方々やいろいろな人と音楽を通して触れ合うことで、自分はもちろんですが、他の人たちも笑顔にすることができるし、楽しいと思ってもらえることを知りました。」
- ★「私たちに『ふるさと』の手話を教えてくれたおばあちゃん、音楽療法の勉強をしているということに私はとても驚きました。自分がその年になったときは、しんどいから家でごろごろしようと思うにちがいない。なぜ、この人はこんなに元気なんだろう？『コール真上』の皆さんは、なんで練習中あんなに楽しそうにニコニコしていたんだろうか？たくさんのお話を聞いたことを思い出して、やっぱり、『音楽の果たす役割』は、人を元気にすることや笑顔にすること、明るい気持ちにさせてくれることだと思いました。」
- ★『「サンガピア館」では、最初はみんな硬い表情だったけど、一緒に音楽をやってみるとめっちゃ元気が出た。手遊びとかも音楽に合わせてやったりすると楽しくできるし、音楽の力によって人を楽しませたり幸せにしたりすることができると思った。僕は、昔から音楽はあまり好きじゃなくて、いつもだるいなあと思っていた。でも、前までは音楽のいいところに全然気付けてなかったけど、この授業をとってから、音楽のよさがちょっとだけ分かってきた。』



四季の歌メドレーより「われは海の子」。



四季の歌メドレーより「冬景色」。



「コール真上」の辻さんの手話歌に合わせて、全員で「ふるさと」を歌いました。